

令和4年度 地域貢献活動支援補助金（学生団体） 審査対象事業一覧

No.	学校名	団体名	事業名	事業概要（目的・内容）
1	福井工業大学 × 武生東高等学校	SDGs2022福井工業大学・武生東高校	高大連携による理科実験教室 -SDGs2022-	<p><b>目的</b> 地域の理科教育の向上を目指し、福井工業大学と武生東高校の生徒が共同で越前市に係るSDGs関連の研究を行う。これにより、理科教育における高校と大学の連携協力の在り方および有効性を確認する。</p> <p><b>内容</b> 大学生と高校生が講師やスタッフとなり、市内の施設で地域の方や子どもたちを対象にSDGsに関する理科実験教室を行う。</p>
2	武生東高等学校	福井県立武生東高等学校 第2学年	H i n o ・ Q u e s t Happy Project 2022 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践② 実践プラン その1「北陸新幹線開業×越前そば×ガチャガチャ =越前市の魅力∞作戦」	<p><b>目的</b> 北陸新幹線「越前たけふ駅」開業を見据えて、新駅を利用する観光客や交流関係者はもちろん、越前市民にも越前そばの魅力を再発見してもらおう。越前そばを提供する店やおいしい食べ方に関するミニパンフレットと割引券または小さなグッズを入れたカプセルの入ったガチャガチャを設置し、越前たけふ駅設置に向けた試行を行いたい。</p> <p><b>内容</b> ①現状調査（越前そばの名店をリサーチ）②協力してくれるお店や中に入れるグッズをアンケート等でリサーチ③ミニパンフ作成④グッズの確定⑤ガチャガチャ（レンタル）の設置</p>

3	武生東高等学校	福井県立武生東高等学校 第2学年	H i n o ・ Q u e s t Happy Project 2022 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践② 実践プラン その2「越前市の New Skate Culture」	<p><b>目的</b> 東京オリンピックでの日本選手の活躍を受け、スケートボード人口が増加する一方、越前市にはスケートボードができる環境や機会が十分でない。そこで、スケートボードスポットを整備し、イベントを開催することでスケートボード人口の増加や新しいスポーツに挑戦する機運を高め、市の活性化を図りたい。</p> <p><b>内容</b> ①現状調査（越前市のスケートパークやスポットの課題等）②パークやスポットの整備③イベントのミニパンフ作成④イベント参加者への聞き取りおよびデータ分析⑤スケートボード人口増加に向けた取り組み</p>
4	武生東高等学校	福井県立武生東高等学校 第2学年	H i n o ・ Q u e s t Happy Project 2022 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践② 実践プラン その3「心のバリアフリーを進めよう！～すごろくゲームで理解度アップ～」	<p><b>目的</b> 人と人が支えあい、認め合いながら生きていける社会の実現に向け、社会的弱者や配慮を必要とする人々に対する意識向上のためのアクションを起こしたい。小中高生に向けた理解を進めるためのすごろくゲームの作成と実施によって、多様な他者に対する理解や人権教育の一助としたい。</p> <p><b>内容</b> ①意識調査（アンケートの実施）②すごろくゲームの内容の検討③すごろくゲームの作成④配布・実践</p>
5	武生東高等学校	福井県立武生東高等学校 第2学年	H i n o ・ Q u e s t Happy Project 2022 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践② 実践プラン その4「異文化・外国について知ろう」	<p><b>目的</b> 多くの外国人が住む越前市において、異文化理解を進めるためのアクションを起こしたい。異文化理解を進めるには学校教育が有効である。今回、小学生に向けた異文化理解教材を作成し、実際に授業を行うことで、各校における異文化理解への一助としたい。</p> <p><b>内容</b> ①現状調査（校内をはじめとしたアンケート調査）②教材作成③小学校における授業実践</p>

6	武生東高等学校	福井県立武生東高等学校 第2学年	H i n o ・ Q u e s t Happy Project 2022 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践② 実践プラン その5「外国人にとって住みやすいまちへ」	<p><b>目的</b> 外国人にとって住みやすいまちづくりとして、ハザードマップやごみ捨て情報、外国人向けのイベントについての情報の発信方法を考えたい。QRコードを掲載したチラシやポスター、パネルを作成し、お店や外国人が集まるスペースに設置したい。</p> <p><b>内容</b> 現状調査（ALTや市内外国人にアンケート調査、ハザードマップ、ごみ捨て情報、外国人向けのイベントについて調査）②チラシ・ポスター作成③チラシ・ポスター・パネルの設置協力店舗・コミュニティスペースへの依頼・設置</p>
7	仁愛大学吉村ゼミ	仁愛大学吉村ゼミ	性の多様性デザインプロジェクト	<p><b>目的</b> 性の多様性および越前市のそれらに対する取り組みについて、市民に分かりやすく周知をして、理解を深めてもらう。</p> <p><b>内容</b> パートナーシップ制度に関する宣誓書等のデザインを行い、プロモーション活動を行うことによって、越前市の性の多様性に関する取り組みを地域社会に広める。</p>
8	仁愛大学尼子ゼミ	仁愛大学健康栄養学科尼子ゼミ	代替肉によるSDGsと健康増進を、越前市から！	<p><b>目的</b> 地球環境問題の改善や、健康維持に貢献できる代替肉の認知度を高め、越前市の特性を照らし合わせつつ普及を推し進める。</p> <p><b>内容</b> 代替肉を取り巻く世界情勢を学び、越前市内において代替肉がどの程度身近にあるかを調査し、その浸透に資するメニューを探索または開発。それらを用いた実演試食を自治体主催イベント等で行うことで、代替肉を用いたSDGsと健康に資する新しい食生活を提案する。</p>

9	仁愛大学 安彦ゼミ	仁愛大学 安彦ゼミ 緊急マニュアルG	親子でつくる緊急マニュアル ～児童が日本人と外国人市民の懸け橋に～	<p><b>目的</b> 市は外国版災害対応マニュアルを制作しているが、文章量が多く読みづらいという声がある。そのため、外国人市民に浸透し、子どもも親も理解しやすく、掲示したくなるデザインかつ様々な言語に対応できる汎用性を備えた、マニュアルを制作することにより、安心安全な越前市を目指す。</p> <p><b>内容</b> ①事前調査：外国人市民へのヒアリング、関連部署との連携、協力していただける、外国人市民の模索。②制作：市および他県の緊急マニュアルの調査、コンセプト、デザイン、内容の確定③普及：教育委員会を通した、教材の利活用、福井県内外に向けた普及</p>
10	仁愛大学 佐藤ゼミ	仁愛大学健康栄養学 科 調理ゼミ	外国人と高齢者市民にローリングストックを広めよう	<p><b>目的</b> 災害などに備える「ローリングストック」の考えに基づき、外国人と高齢者市民にローリングするための具体的な方法・情報を提供し、日常生活で実施・活用してもらうことを目的とする。</p> <p><b>内容</b> 外国人向けに、宗教上食べられない、嗜好的に購入しやすいなどを考慮したローリングストックを紹介するリーフレットを作成する。昨年作成した高齢者を対象としたリーフレットを活用し、フレイル予防のため栄養が摂れて、咀嚼、嚥下しやすいローリングストック活用した講座を実施する。防災出前講座にも積極的に参加する。</p>